

育休インタビュー

男性社員の育休取得って？

女性社員の育休取得率は100%の西鉄。

でも令和の時代、育休は女性のためだけにあるものではない！

西鉄でも男性の育休を推奨しています。

今回は育休を経験した、現在時短勤務中の男性社員にインタビューしました！

——三好さんは、いつ育児休業をとられたんですか？

三好：2021年8月に第一子が生まれて、妻は里帰り出産をしていたのですが、戻ってきた後、出産から2か月後の10月から半年間育児休暇をとりました。

——三好さんは配偶者出産に伴う特別休暇はとられましたか？

コロナの影響で病院に入ることもできなかったので特別休暇は取りませんでした。

？配偶者出産に伴う特別休暇とは？

配偶者が出産したとき、年次有給休暇とはまた別に出産予定日前後に3日間の有給休暇がとれる、というもの。配偶者出産に伴う特別休暇との取得は社員にもだいぶ浸透していますね。



——なぜ育休を取得しようと思ったのでしょうか？

三好：妻が早くに職場復帰を望んでいて。

とはいえまだ幼い子供を保育園に預けることに抵抗があったので自分が育休を取得して育児をしようと決意しました。

——どのような流れで育休を取得したんですか？

三好：育休を取得できることは知っていました。

まずは総務課に相談し制度をちゃんと把握したうえで、4月下旬には直属の上司に伝えました。



——仕事を他のチームメンバーに引き継ぐ関係もあって半年前には報告・相談をしていたんですね！

——言いにくいな、というのはありませんでしたか？

三好：私の場合、取らないといけない環境で“取ろう！”という決意があったので(笑)

取りにくさは特に感じませんでした。「10月から取らせていただきます！」という形で伝えました。

——その他、周りの反応はどうでしたか？

三好：とりあえず、驚かれました(笑)

お客様に後任の挨拶に時に育休を取ることを伝えると「いい会社だね」というお言葉をいただきました

——育休をとる前の引継ぎには気を使われたと聞いています。

三好：自分のお客様の担当割り振りを慎重に進め、9月から実際に後任者に引継ぎを開始しました。

メールは全く見れなくなるので、育休に入る前に引継ぎを完了させることに集中しました。

——育休に入ってから、具体的にはどのように時間を使われたのですか？

三好：子育てがメインですね。

妻が入れ替わりで職場復帰したので日中は自分ひとりのワンオペで育児・家事に追われていました。分からないことだらけで大変でしたが、楽しさのほうが大きかったです。

仕事以外に集中して時間を割くことができ、家庭と改めて向き合うことで新たな気づきもありました。



——復帰はスムーズでしたか？

三好：現在も時短で勤務させていただいています。

育休取得前は営業の仕事をしていました。お客様と打合せをしたり、現地と出荷の調整をしたり。

現在は営業サポートの仕事、主に見積作成や営業のフォローをメインにしています。

時短勤務を考慮して調整していただけているので復帰の問題はなかったですね。

最近は息子の自我が芽生えてきて、言葉を覚え始めて。

楽しいこともたくさんありますが、イヤイヤ期に突入しカオスな毎日。笑

出社している時がほっとできる時間なくらいです笑

——今後のキャリアについてどのように考えられていますか？

三好：正直、子供がまだまだ小さいので明確にビジョンが見えてはいないのですが、成長にあわせていろいろな可能性を検討しています。

西鉄は最大で小学校卒業まで時短勤務をすることができるので、登録自体は小学校卒業までしています。状況に応じて取得期間を短縮していいから、ということで会社からアドバイスをいただきました。

今は営業サポートの立場で仕事をしていますが、家庭の状況も鑑みながら今後は別の部署にも携わっていきたいですね。海外勤務も含めて。

——なるほど。最後に将来的に育休を考えている方に何か後押しするようなアドバイスをお願いします！

三好：無理に取得した方がいい！とまでは言えません。配偶者の状況にもよると思います。

自分も育休を取得するとは当初考えていませんでした。

仕事もちろん大切ですが

子育てはいつでもできるものではないし、子どもが小さいのはあっという間です。

新しい経験、視野が広がるきっかけになるので、機会があればぜひ取得してください！



〈プロフィール〉

三好 佑樹（みよし ゆうき） 東日本営業部 関東第一営業所
主に航空輸出の出荷を担当

2017年 新卒で西鉄・国際物流事業本部に入社。入社後は東京の総合営業部に配属。

主に輸出輸入＋在庫管理を必要とす顧客のケアを担当

2019年に台湾へ1年海外研修

2020年帰国後、現所属の関東第一営業所にてセールス（営業）として勤務

その後育休を取得、現在は営業のサポート側の業務を担当中。